

教育 街の活性化 保健・福祉 人口問題などについて市議会と意見交換 沼田高校で市議会議員と意見交換会を開催

市議会の役割や市政の目標、課題を知り、地域社会と政治のかかわりについて関心を高めることなどを目的に、市議会議員と沼田高校の2年生(約160人)との意見交換会が5日、沼田高校で開かれました。

意見交換会では、教育、街の活性化、保健・福祉、人口・インバウンドなど6つのテーマに別に議員が3人～4人一組で生徒の質問に答える形式でおこなわれました。

人口・インバウンドのグループでは生徒から、「外国人観光客を増やす取り組みや外国人への対応は」、「沼田市の人口減少対策や高齢化の状況と対策は」などの質問が出され、それぞれの議員が答えました。

生徒からは、「今後沼田市の人口増加に関わりたい。沼田に住みつづけたい」などの感想が出されました。

臨時市議会でテラス沼田トレーニングプラザ設置条例を可決

9月定例会市議会に提案され継続審査となっていた「テラス沼田トレーニングプラザの設置及び管理に関する条例の制定」が、6日開かれた臨時市議会で賛成多数で可決されました。

トレーニングプラザには、介護予防や勤労青少年ホームの機能も移転することから、市民の利用などについて多数の意見が出され、付託された総務文教常任委員会で継続審査となっていました。

10月22日開かれた総務文教常任委員会で、市民ニーズを把握し柔軟に対応することや、利便性の向上などを引き続き検討することが確認できたとし、全会一致で可決され、本会議で委員長報告がおこなわれました。

京都府南丹市の定住促進の取り組みを学ぶ

市議会経済建設常任委員会は、定住促進の取り組みについて、京都府南丹市の取り組みを調査しました。

南丹市は、平成18年(2006)に4町が合併し、人口は36,402人です。

南丹市では、3つの施策展開地域を設定した「定住促進アクションプラン」を策定し、それぞれの地域にあった定住促進の取り組みをすすめていました。

空き家改修支援、子育て世帯支援など移住者への補助金を出すなど、移住者の増加に取り組んでいました。

書・絵画・こより絵・舞台発表など沼田の市民文化を発表

第65回沼田市文化祭が2日～4日まで、中央公民館や沼田小学校屋内運動場などを会場に開催されました。

各会場には、6流派の華道作品展、色彩魚拓、書道、



写真、絵画、こより絵など多彩な市民の文化作品が多数展示されました。

中央公民館4階ホールでは、詩吟などの舞台発表もおこなわれました。

2018年11月11日

NO. 585

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



提示することを主張し、異常な「改憲」シフトを敷いています。国民が支持しない改憲を強行することは、憲法の立憲主義に反し、憲法を守らず改憲の旗を振る安倍首相には、政権を担う資格はありません。

しかし姑息な「安倍隠し」を図っても、自民党総裁選以降も今国会に自民党の改憲案を提示する一連の発言が、三権分立の原則に反し、きびしい批判を浴びているからです。このように自民党が「安倍隠し」をはじめたのは、現職首相が改憲の旗振りをすることが、憲法の「尊重擁護義務」(99条)に違反しており、国会や自衛隊にまで改憲を号令した一連の発言が、三権分立の原則に反し、きびしい批判を浴びているからです。

こんにちは 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その三十七

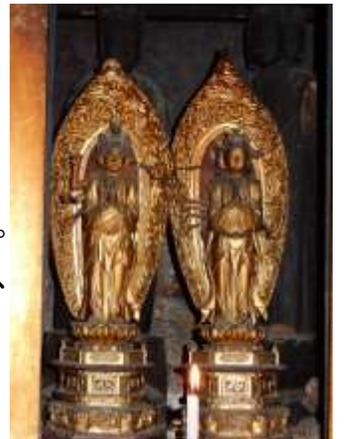
池野入観音堂

沼田横堂観音札所は、みなかみ町(旧新治村)の千手院にはじまり、片品村の大円寺(土出)で打ち止めとなり、利根沼田全域をまわります。

二十四番札所「池野入観音堂」は、上古語父のゴルフ場近くにあり、間口四間のお堂で、イチョウやケヤキの木々に囲まれた所にあります。

堂内には、立派な厨子のなかに馬頭観音と十一面観音(写真上)が安置されており、ご本尊は十一面観音とされていますが、地元では馬頭観音のお祭りがおこなわれています。

御詠歌は、「古語父山 月も影さす池のいり 深き誓ひに我もらすなよ」(白澤村誌より)



観音像の厨子のとなりに江戸時代、婦人病を治してくれると女性たちから熱く信仰された「淡島さま」の像(写真左)があります。

淡島神は、住吉大神の妃神でしたが、病のため船に寄せられ海に流され紀州の加太に流れ着き、婦人病に苦しむ人を救う誓いを立て、淡島神社を開きました。